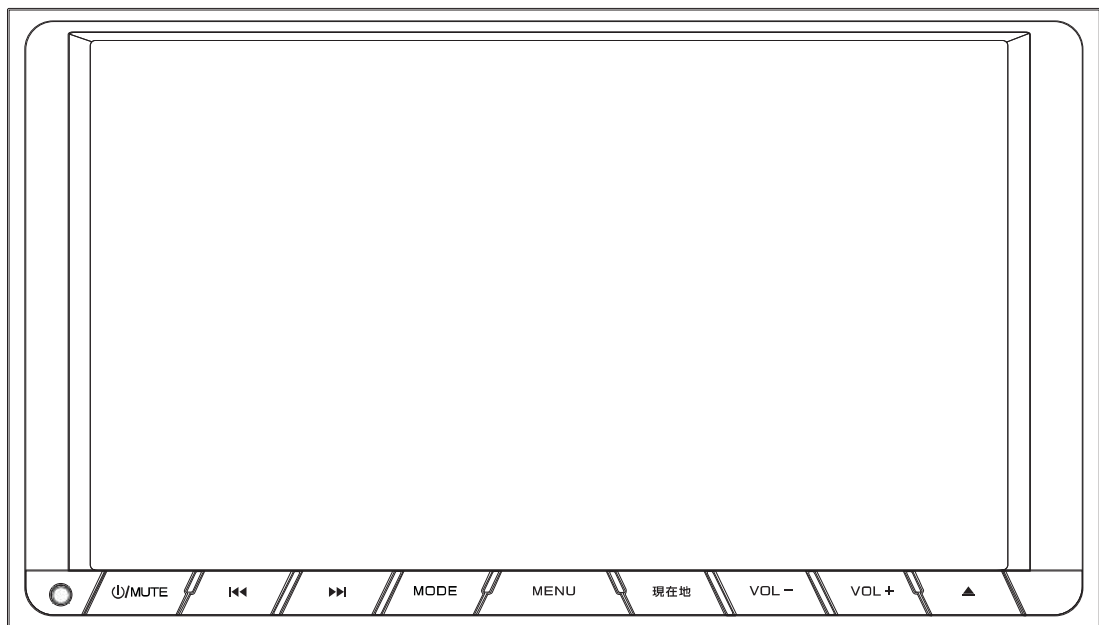


àZur

9インチフルセグチューナー内蔵メモリーナビゲーション ANX-F916

取扱説明書



保証書別添付

このたびは、9インチフルセグチューナー内蔵メモリーナビゲーションをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要な時にお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

目次

はじめに

■安全上のご注意（必ずお守りください）	1
■商品構成一覧表	4
■各部の働き	6

操作方法

■メインメニュー画面の操作	8
■テレビを観る	13
■ラジオを聴く	16
■メディアを再生する	18
■CDリッピング	24
■メディアを再生する（つづき）	26
■EQ設定	32
■本体の設定	34

付属品の使用方法

■本体の設置方法	42
■フィルムアンテナについて	43
■トラブルシューティング	44
■本機でご使用できるメディアについて	47

仕様書	48
-----	----

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明します。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明します。（次は図記号の例です）

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

 気をつけていただく内容です。

警告

**必ず規定容量のヒューズを使用する
また、交換は専門技術者に依頼する**

 規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店またはお近くの「サービス相談窓口」にご依頼ください。（規定容量：15A）

運転や視界を妨げたり、同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に取り付けない

 **禁止** 運転に支障をきたす場所（シフトレバー、ハンドル付近など）前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所へ、取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

取り付けには車両の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しない

 **禁止** ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用して取り付けると、事故の原因となります。

運転者は走行中に操作をしない、また画像・表示を注視しない

 **禁止** 走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認する

 車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す

 ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

⚠ 警告

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。

DC12V⊖マイナスアース車で使用する



DC 12V マイナスアース車専用です。上記以外のお車には使用出来ません。火災や故障の原因となります。

故障や異常のまま使用しない



煙が出る、変なにおいがする等の異常な状態で使用すると発火などの原因となります。

禁止

- 直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

分解や改造はしない



内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

分解禁止

- 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

キャップなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない



禁止

あやまって、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

機器内部に水や異物を入れない



禁止

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

大きな音量で使用しない



禁止

車外の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因になります。

指示に従って正しく配線・取り付けを行う



説明書に従って正しく配線・取付をしないと火災や事故の原因となります。

使用しないコードの先端などは、絶縁する



被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス⊖端子を外しておく



バッテリーのマイナス⊖端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

⚠ 注意

本機の通風孔を塞がない



内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

禁止

配線・取り付け/取り外しは、専門技術者に依頼する



取り付けと配線は、専門技術と経験が必要です。

●安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。

車載用以外には使用しない



車載用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

禁止

強い衝撃を与えない



落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。

禁止

コードをかみ込ませたり、引っ張ったり傷つけない



ショートや断線により、発火や故障の原因となることがあります。

禁止

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

高温になる場所などに取り付けない



直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。

禁止

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない



雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。

禁止

振動の多いところや不安定な場所に取り付けない

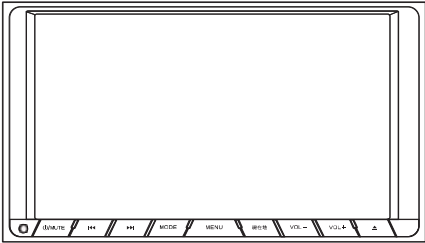
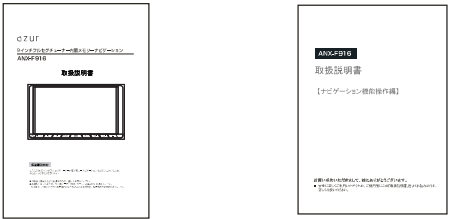
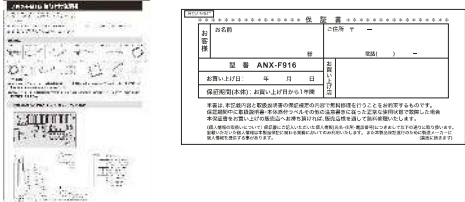
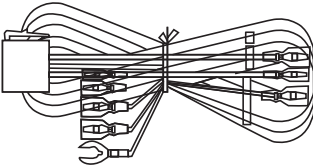
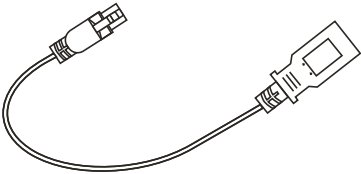
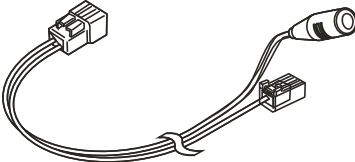
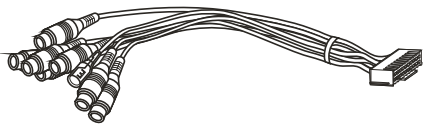
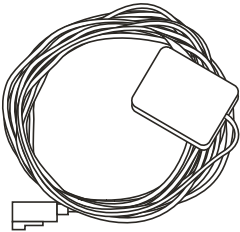
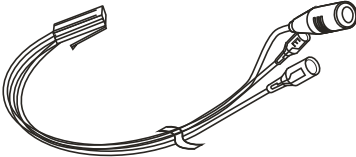


走行中にはずれる、落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

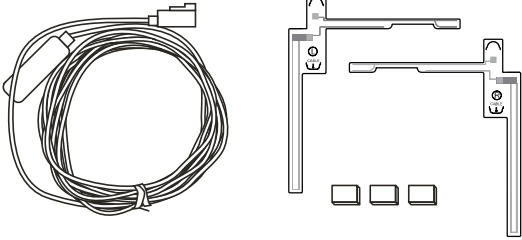
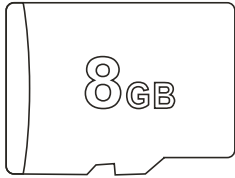
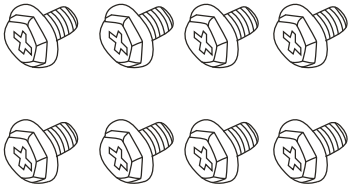
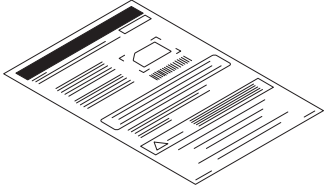
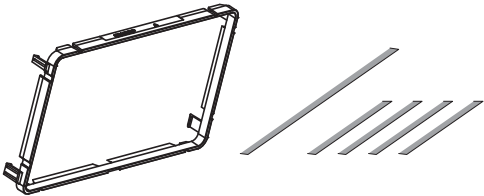
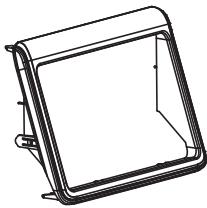
禁止

商品構成一覧表

本機には、次のものが同梱されています。設置、接続の前にご確認ください。万一、足りない場合や破損していた場合は、すぐに販売店又は購入先までご連絡ください。

■ 本体 	■ 取扱説明書 ■ ナビ専用取扱説明書 
■ 取付説明書 ■ 保証書 	■ 電源ケーブル 
■ USBケーブル×2 	■ DVRコントロールケーブル 
■ 外部入力、出力ケーブル 	■ GPSアンテナ 
■ ステアリングコントロールケーブル 	■ カメラ入力ケーブル 

商品構成一覧表(つづき)

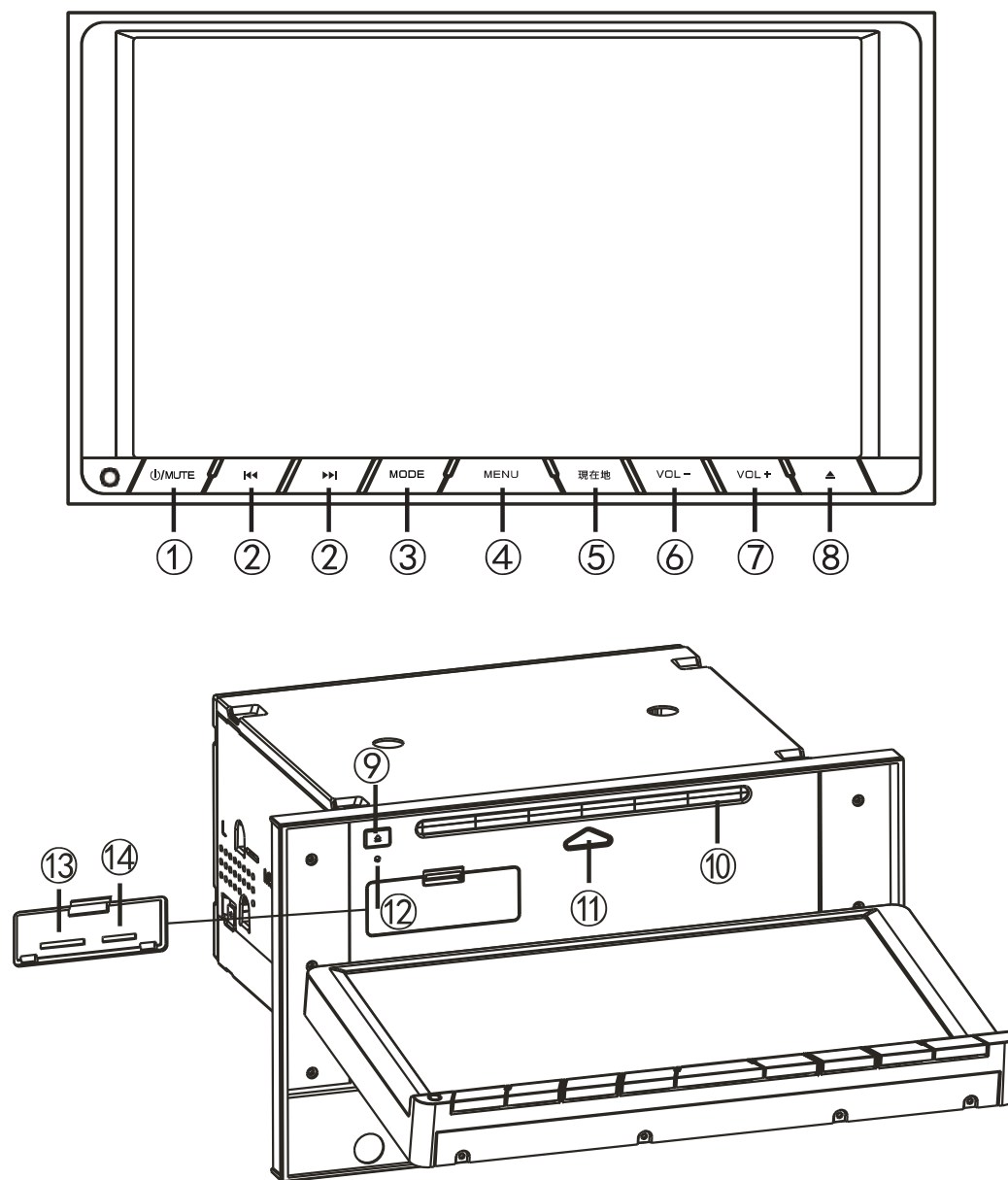
■ フィルムアンテナセット×2 	■ 地図マイクロSDカード(本体内蔵) 
■ 取り付け用ネジ8本 	■ B-CASカード 
■ プリウス専用枠、テープ (長1枚、短4枚) 	■ ノア/ヴォクシー/エスクァイア 専用枠 

⚠ 使用のご注意

地図専用マイクロSDカードについての注意事項

- ・本体に内蔵しているマイクロSDカードリーダーは地図専用カードリーダーとなりますので、メディアを再生することはできません。
- ・本体に内蔵しているマイクロSDカードは地図専用となりますので、メディアとしての使用はできません。
また絶対に中のデータを消去しないでください。
- ・マイクロSDカードは直射日光のあたる場所など、高温になる場所に置かないでください。
故障や変形の原因となることがあります。
- ・マイクロSDカードの端子に、手や金属で触れないでください。故障の原因となることがあります。

各部の働き



- 1 電源/ミュートボタン
スタンバイ状態でこのボタンを押すと、電源がオンになります。
起動状態でこのボタンを長押しすると、電源がオフになります。
起動状態でこのボタンを短く押すと、ミュートになります。
- 2 前へ/次へボタン
ラジオモードでこのボタンを短く押すと、前/次のプリセットされた周波数のチャンネルを再生します。長押しすると、現在の周波数より低い/高い周波数のチャンネルを自動的に検索します。
Disc/USBモードでこのボタンを短く押すと、前/次のトラックを選択できます。長押しすると、早戻し/早送りします。
- 3 MODEボタン
このボタンを押すと、モードを切り替えます。
AM/FM→Disc→USB→AV-IN→TV→AM/FM...の順番です。

各部の働き

- 4 MENUボタン
このボタンを押すと、メインメニュー画面と再生しているモード画面と切り替えます。
- 5 現在地ボタン
このボタンを押すと、ナビの現在地画面が表示されます。
- 6 音量-ボタン
このボタンを短く押すと、音量が1ステップで下がります。
長押しすると、速いスピードで下がります。
- 7 音量+ボタン
このボタンを短く押すと、音量が1ステップで上がります。
長押しすると、速いスピードで上がります。
※ ナビモードで音声案内中に音量調整すると、ナビの誘導音声だけを調整できます。
- 8 チルトボタン
このボタンを押すと、チルト機構がスライドします。
- 9 イジェクトボタン
このボタンをタッチすると、ディスクを取り出せます。
- 10 ディスク挿入口
ディスク（DVD/CD）の挿入口です。
※ディスクを挿入する前に、本体上部の運送ネジを取り外してください。
※運送ネジが装着されている状態では、ディスクを挿入することができません。
- 11 ディスク挿入口指示ランプ
- 12 リセットボタン
ナビゲーションの設定以外は、このボタンを押すと、工場出荷設定に戻ります（初期化されます）。メモリーがすべて消去されます。
- 13 B-CASカードスロット
B-CASカードの挿入口です。
- 14 マイクロ SD カード挿入口
※ 地図データが書き込まれている専用マイクロ SD カードが収納されています。
※ 更新作業以外は抜き差しをしないでください。パワーオンの状態で地図カードの抜き差しをしないでください。

メインメニュー画面の操作

電源の ON/OFF

1 電源を入れる

イグニッションキーを [ACC] または [ON] にすると、電源が ON になります。エンジンをかけ、本体の [電源] ボタンをタッチするとオープニング画面が表示され、メインメニューが表示されます。

※ 2 回目に本機を起動する時は、前回電源を切る前のモードから始まります。

2 電源を切る

イグニッションキーを [OFF] にすると、電源が OFF になります。本体の電源が ON の時に、[電源] ボタンを長くタッチすると、電源が切れます。

※ 電源を切る時には、音量を最小にしてください。電源 ON 時に大きな音が出て、聴覚障害などの原因となることがあります。

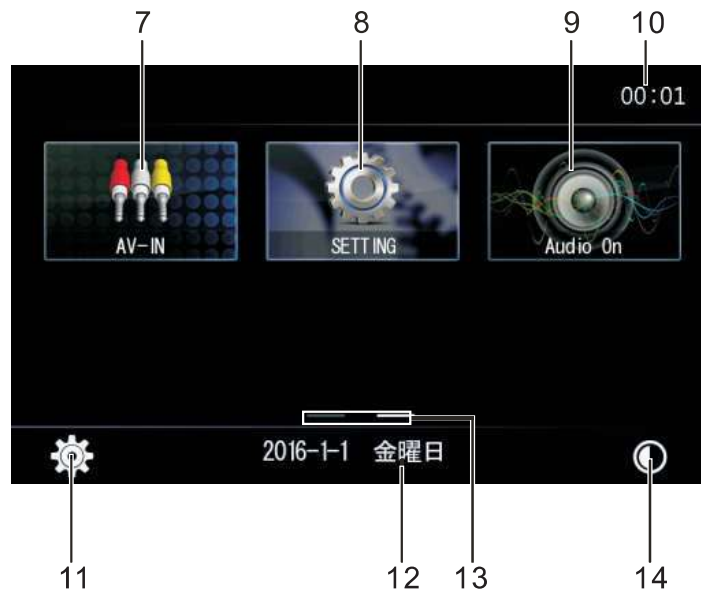
メインメニュー画面の操作（つづき）

メインメニューについて

メニュー画面1



メニュー画面2



メインメニュー画面の操作（つづき）

メインメニュー内のアイコンをタッチすると、タッチしたモード画面が表示されます。

ナビゲーション

- 1 このアイコンをタッチすると、ナビゲーションモードに入ります。
「ナビ終了」ボタンをタッチすると、ナビを終了して、メインメニュー画面に戻ります。
「AV」ボタンをタッチすると、メインメニュー画面に切り替えます。



デジタルTV

- 2 このアイコンをタッチすると、TV画面が表示されます。受信可能状態の場合は、番組が表示されます。受信可能状態ではない場合は、「信号がありません」と表示されます。
左下のHomeアイコンをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。



Disc

- 3 このアイコンをタッチすると、本体にディスクがある場合、オーディオやビデオファイルを再生します。
左上のアイコン  をタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。
ディスクがない場合、このアイコンがタッチできません。



AM/FM

- 4 このアイコンをタッチすると、ラジオ画面が表示されます。
左上のアイコン  をタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。



USB

- 5 USBが接続されている場合は、このアイコンをタッチすると、USBにあるオーディオやビデオファイルを再生します。
USBメモリが接続されていない場合は、このアイコンをタッチできません。
左上のアイコン  をタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。



DVR

- 6 別売オプションのドライブレコーダーと接続している場合、このアイコンをタッチするとドライブレコーダーモードに入ります。
別売オプションのドライブレコーダーを接続していない場合、「信号がありません」と表示されます。



メインメニュー画面の操作（つづき）

AV-IN

- 7 このアイコンをタッチすると、リア外部入力に接続されているオーディオやビデオの画面が表示されます。接続されていない場合、「信号がありません」が表示されます。左上のアイコン  をタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。



Setting

- 8 このアイコンをタッチすると、設定のメイン画面が表示されます。左上のアイコン  をタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。



Audio On/ Audio Off

- 9 Audio Offに設定すると、ナビの音声のみ出力します。ほかのソースは全部消音されます。Audio Onに設定すると、すべてのソースの音声を出力します。

工場出荷時：Audio On



現在時間の表示

- 10 現在の時間を表示します。

12:00 AM

設定画面に入るショートカットボタン

- 11 このボタンをタッチすると、設定のメイン画面が表示されます。



現在日時の表示

- 12 現在の日時と曜日を表示します。

2016-1-1 金曜日

メインメニュー画面の操作（つづき）

前へ / 次へボタン

- 13 ■ メインメニューのページを切り替えます。



LCDオフボタン

- 14 ■ このボタンをタッチすると、LCDがオフになります。液晶またはボタンをタッチすると、LCDがオンになります。



音量アイコンの操作

スタンバイ状態で、音量+、音量- / 消音ボタンをタッチすると、音量アイコンが表示されます。



- 1 このアイコンを一回タッチすると、本機が消音（ミュート）されます。もう一回タッチすると、消音解除されます。2秒以上押すと、LCDがオフになります。液晶をタッチする、またはボタンを押すと、LCDがオンになります。
- 2 このアイコンをフリックすると、音量の調整ができます。

テレビを観る

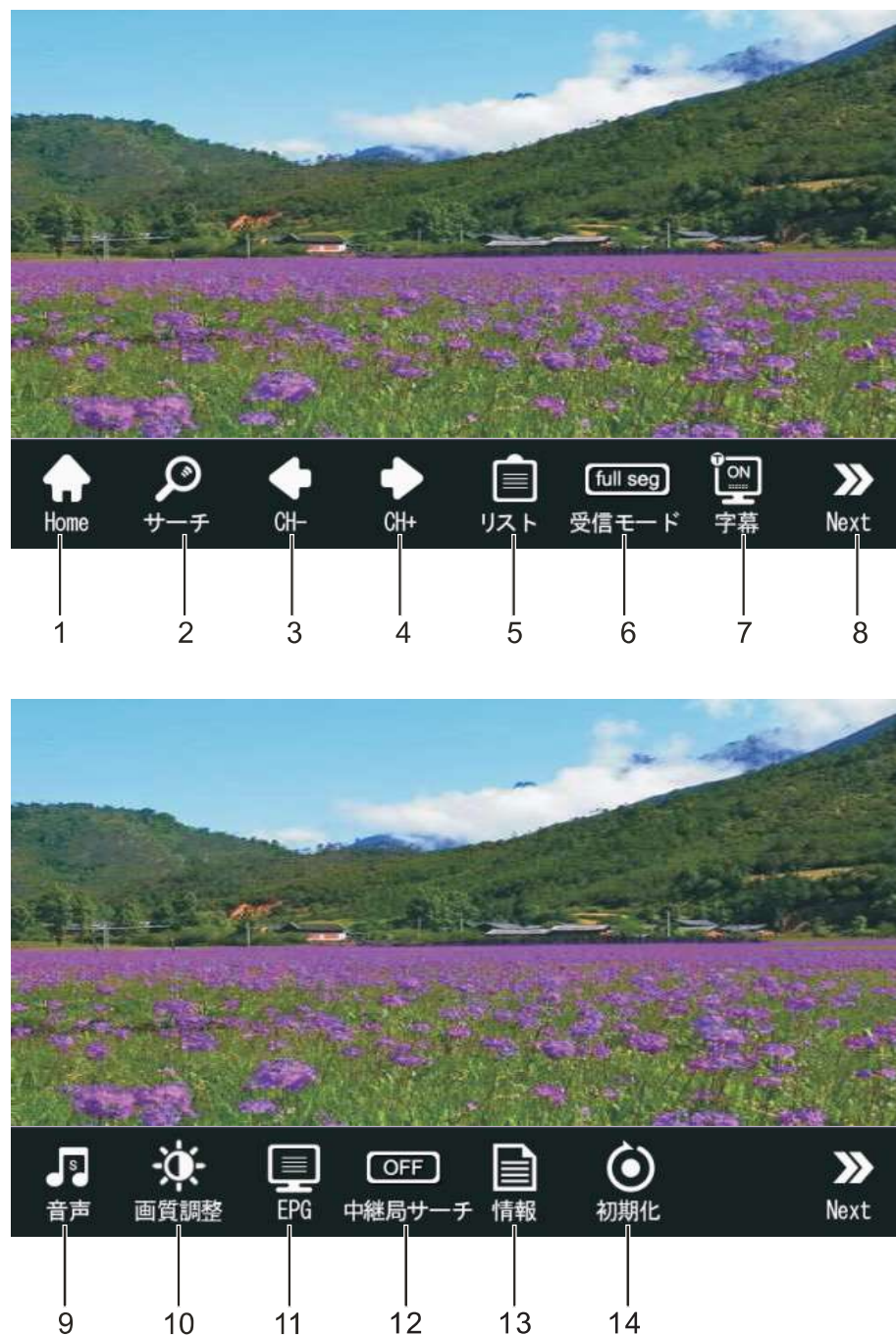
メインメニュー画面の「デジタルTV」アイコンをタッチすると、TV 画面が表示されます。
TV 信号がない場合、「信号がありません」と表示されます。

※ はじめてご使用になる場合は、必ずチャンネルスキャンをしてください。

テレビ左下のHomeボタンをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。
TV 信号がある場合、テレビ再生中の画面を表示します。画面をタッチすると以下の操作バーが表示されます。

※ 約5秒後、この操作バーが自動的に消えます。

図 1



テレビを観る(つづき)

- 1 このボタンをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。
- 2 サーチボタン
このボタンをタッチすると確認画面が出ます。OKボタンをタッチするとスキャンが開始されます。スキャンが終了すると番組が表示されます。
- 3 4 CH- /CH+ ボタン
ボタンをタッチして放送番組を変更します。
「前へ」ボタン：前のチャンネルに戻ります。
「次へ」ボタン：次のチャンネルに進みます。
- 5 チャンネルリストボタン
このボタンをタッチすると、現在受信しているチャンネルリストが表示されます。
表示されたチャンネルリストの中から、見たいチャンネルをタッチします。
チャンネルリスト以外の画面をタッチする、または、チャンネルリストバーをタッチすると、テレビ画面に戻ります。
- 6 受信モードボタン
このボタンをタッチして受信モードの切り替えができます。
自動：フルセグ放送とワンセグ放送を自動で切り替えます。
強電界地域ではフルセグを受信します。
弱電界地域ではワンセグを受信します。
フルセグ：フルセグ放送を受信します。
ワンセグ：ワンセグ放送を受信します。
工場出荷時：自動
- 7 字幕切替ボタン
字幕放送の字幕表示 / 非表示についての設定ボタンです。
※工場出荷時：OFF
- 8 このボタンをタッチすると、操作バーの次のページに入ります。
- 9 主 / 副音声切替ボタン
主音声 / 副音声がある番組で、音声を切り替えます。
主音声 (M)、副音声 (S) の項目から選択できます。
工場出荷時：主音声 (M)
- 10 画質調整ボタン
このボタンをタッチすると、画質のブライトネス、コントラスト、彩度、色調を調整できます。



リセットボタンをタッチすると、画質調整の設定を初期化（工場出荷状態）できます。
出荷設定値はブライトネス10、コントラスト10、彩度10、色調10になります。

テレビを観る(つづき)

11 番組表ボタン

このボタンをタッチすると、現在受信中のチャンネル番組表一覧が表示されます。UPとDOWNボタンで、番組を選択して決定ボタンをタッチすると、詳細情報が表示されます。
戻るボタンをタッチすると、前の画面に戻ります。

12 中継局サーチボタン

自動に設定すると、現在地の受信感度が低下した場合、現在地から最も近い中継局を自動的に検索し中継局サーチを行います。

13 情報ボタン

このボタンをタッチすると、mini B-CASカードのID番号とバージョン情報が表示されます。操作なしで5秒後表示が消えます。
上側：バージョン情報が表示されます。
下側：ID番号が表示されます。

— ご注意 —

※mini B-CASカードを保護するため、カードの差し込みと取り出しはPOWER OFFの状態で行ってください。

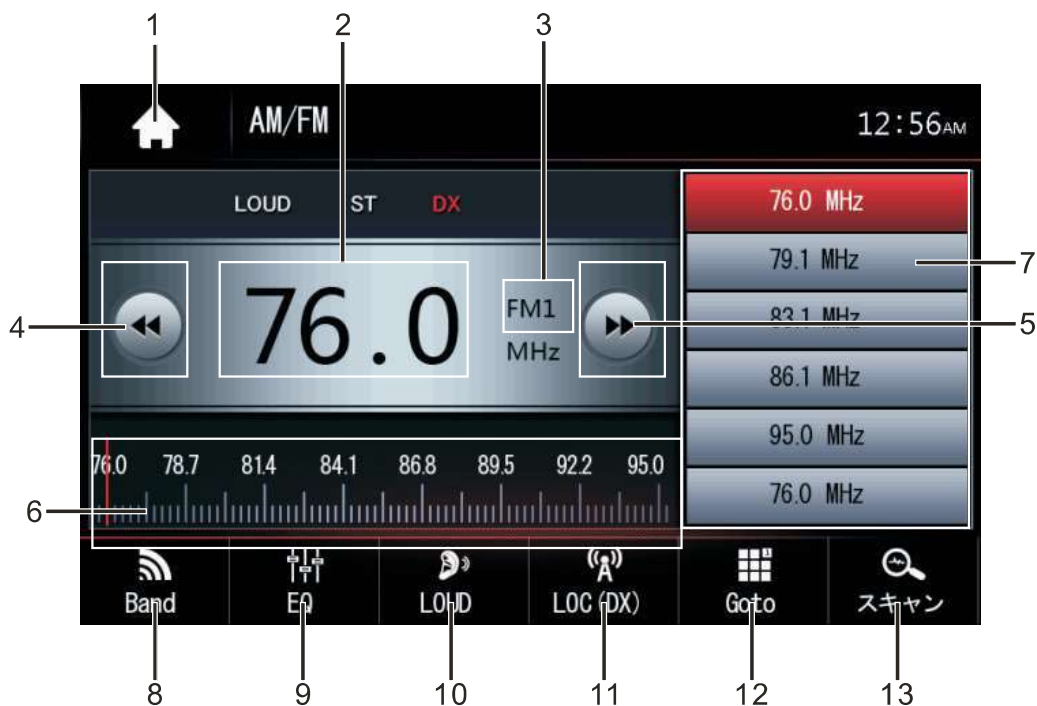
14 初期化ボタン

このボタンをタッチすると、テレビのすべての設定を工場出荷状態に戻します。

ラジオを聴く

TOP MENU 画面の「ラジオ」ボタンをタッチすると、ラジオモード画面が表示され、ラジオを受信します。

図 1



- 1 このボタンをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。
- 2 現在受信中の周波数が表示されます。
- 3 現在受信しているバンドが表示されます。
- 4 短くタッチすると、現在の周波数より低い周波数へ手動で検索します。周波数がFMは0.1ステップ、AMは9ステップで選曲します。
長くタッチすると、現在の周波数より低い周波数を自動的に検索します。
- 5 短くタッチすると、現在の周波数より高い周波数へ手動で検索します。周波数がFMは0.1ステップ、AMは9ステップで選曲します。
長くタッチすると、現在の周波数より高い周波数を自動的に検索します。
- 6 赤い縦線をフリックして、目的の周波数に調整できます。
- 7 リストにプリセットされた周波数（1～6）が表示されます。
1～6をタッチすると、対応の周波数を受信します。
お好みの周波数を受信したとき、1～6の任意の場所を2秒以上押すと、現在再生している周波数をその場所に保存できます。
- 8 このボタンをタッチすると、FM1/FM2/FM3/AM1/AM2 を切り替えます。

ラジオを聴く(つづき)

9 EQ 設定ボタン

このボタンを押すと EQ 設定画面に入ります。
(詳しくは P32~33を参照してください。)

- 10 このボタンをタッチすると、受信している音声にラウドネスの効果を加えます。
もう一回タッチすると、ラウドネスの効果が解除されます。
ラウドネスの効果がある時、ラジオ画面にLOUD文字が赤色で表示されます。

11 LOC/DX ボタン ※工場出荷時：DX

このボタンで LOC/DX を選択できます。

自動検索で電波が強く、希望の周波数がとまりづらい場合は LOC を選択してください。
自動検索で電波が弱く、検索ができない場合は DX を選択してください。

Local: Local 状態でラジオチャンネルを検索すると、ノイズの多いラジオチャンネルを無視して信号の強いチャンネルだけを検索できます。

DX: DX 状態でラジオチャンネルを検索すると、ノイズの多いラジオチャンネルも検索しますので、検索できるチャンネル数は Local よりも多くなります。

12 GOTOボタン

このボタンをタッチすると、次の画面が表示されます。



お好みの周波数を直接入力できます。

例 79.4MHzを入力したい場合は、7 9 4 を入力しOKを押します。

※AM：522kHz～1629kHz

※FM：76MHz～95MHz

13 スキャンボタン

このボタンを短くタッチすると、リストにプリセットされた周波数（1～6）をスキャンします。

このアイコンを長くタッチすると、自動的にスキャンが始まります。信号が最も強い6つの周波数を自動的に保存します。

※自動検索が終わると、前回保存された周波数が上書きされます。

メディアを再生する

DVDの再生画面

DVD 再生時、画面をタッチすると DVD の操作画面が表示されます。もう一度画面をタッチすると、操作画面が消え、再生画面に戻ります。また、しばらく操作しないと、この操作画面が自動的に消えます。

図 1

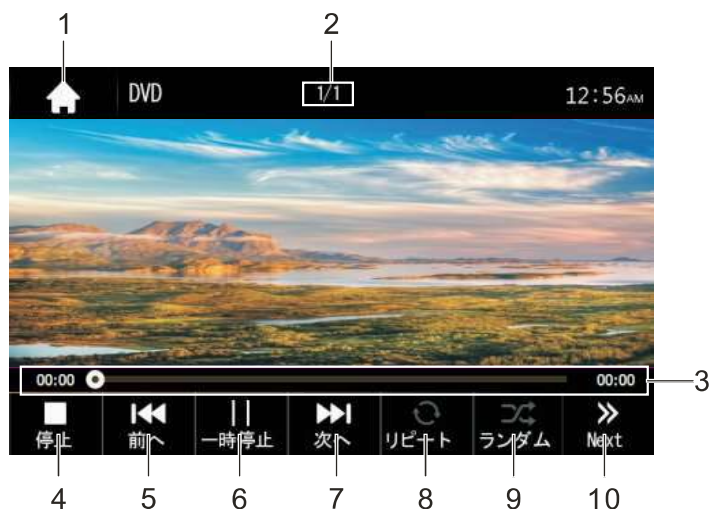


図 2



図 3



メディアを再生する(つづき)

- 1 このボタンをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。
- 2 再生しているメディアの情報が表示されます。
- 3 再生時間バーが表示されます。
※ 任意の場所をタッチすると、早送り／早戻しができます。
- 4 停止ボタン
このボタンを一回タッチすると、ディスクの再生が停止します。再生ボタンをタッチすると、前回停止したところから再生します。このボタンを2回以上タッチして、再生ボタンをタッチすると、ディスクは最初から再生します。
- 5 前へ／早戻しボタン
タッチ：前の曲（チャプター）に戻ります。
長押し：早戻し再生することができます。
長押しするたびに再生速度が2倍、4倍、8倍、16倍、32倍になります。
再度再生ボタンを押すと、通常再生が開始されます。
- 6 再生／一時停止ボタン
再生中にこのボタンをタッチすると、再生を一時停止します。もう一回タッチすると、再生を再開します。
- 7 次へ／早送りボタン
タッチ：次の曲（チャプター）に進みます。
長押し：早送り再生することができます。
長押しするたびに再生速度が2倍、4倍、8倍、16倍、32倍になります。
再度再生ボタンを押すと、通常再生が開始されます。
- 8 リピート切り替えボタン
このボタンをタッチするたびに、「リピート チャプター」、「リピート タイトル」、「リピート オール」、「リピート オフ」の順番で切り替えます。
- 9 ランダム切り替えボタン
このボタンをタッチするたびに、「ランダム オン」、「ランダム オフ」の順番で切り替えます。
- 10 このボタンをタッチすると、操作バーの次のページに入ります。
- 11 EQ 設定ボタン（詳しくは P 32~33 を参照してください。）
- 12 GOTOボタン
このボタンをタッチすると、10キーボード画面が表示されます。再生したいタイトル番号を入力して、「OK」ボタンをタッチすると、そのタイトルの再生画面に入ります。

メディアを再生する(つづき)



- 13** 音声切り替えボタン
ディスクに2種類以上の音声または音声言語が収録されている場合、再生中に音声を切り替えることができます。
※ ディスクにより音声切り替えがない場合があります。
※ 音声の切り替えに多少時間がかかる場合があります。
- 14** 字幕ボタン
このボタンを押すたびに、字幕言語を切り替えます。
字幕言語を表示させたくない場合は、字幕言語が表示されなくなるまで[字幕]ボタンをタッチします。
※ 字幕言語の切り替えに多少時間がかかる場合があります。
※ ディスクにより、字幕言語が切り替えられない場合があります。
- 15** このボタンをタッチすると、ディスクのチャプターリスト画面に入ります。
- 16** このボタンをタッチすると、ディスクのメインメニュー画面に入ります。
- 17** ディスクがマルチアングル対応であれば、このボタンをタッチするたびに、各アングルに切り替えができます。
- 18** 画面サイズ拡大ボタン
このボタンをタッチするたびに、「拡大×2」、「拡大×3」、「拡大×4」、「ノーマル」の順番で切り替えます。
- 19** 画面サイズ縮小ボタン
このボタンをタッチするたびに、「縮小×1/2」、「縮小×1/3」、「縮小×1/4」、「ノーマル」の順番で切り替えます。
- 20** ディスクの画面を拡大時、このアイコンをタッチすると、画面に調整のアイコンが表示されます。◀ ▶ ◀ ▶ をタッチして画像位置を調整できます。

メディアを再生する(つづき)



- 21 画面サイズ調整ボタン
このボタンをタッチするたびに、「4 : 3」、「16 : 9」、「全画面」の順番で切り替えます。
- 22 画質調整ボタン
このボタンをタッチすると、画質のブライトネス、コントラスト、彩度、色調を調整できます。



リセットボタンをタッチすると、画質調整の設定を初期化（工場出荷状態）できます。出荷設定値はブライトネス10、コントラスト10、彩度10、色調10になります。

メディアを再生する(つづき)

CDの再生画面

CD 再生中、操作画面（図 1）が表示されます。

図 1

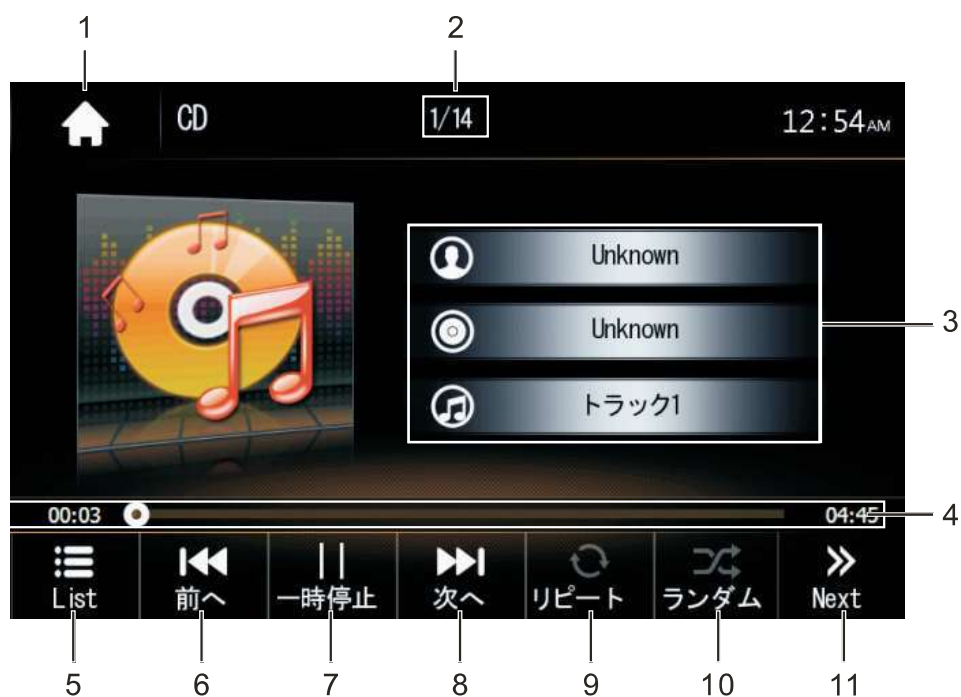
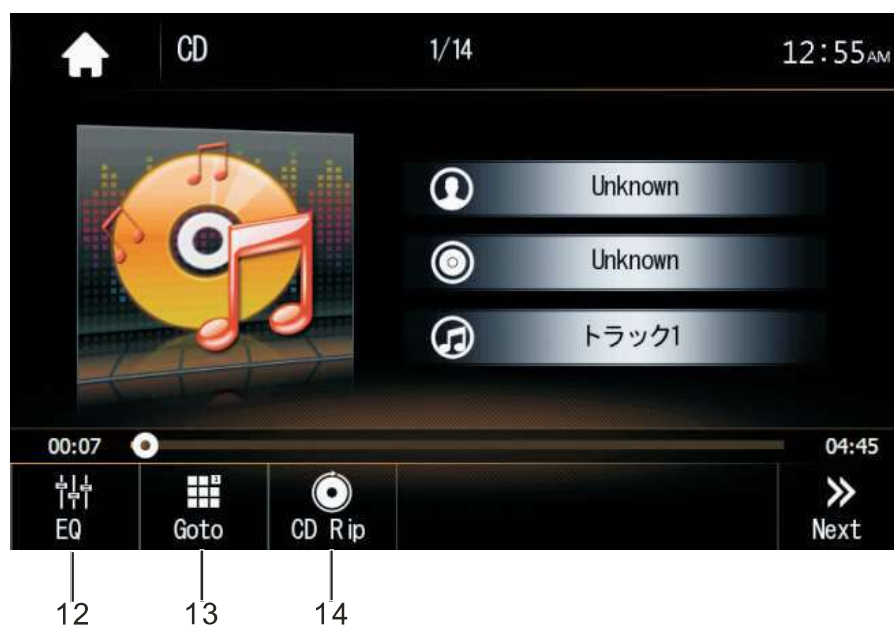


図 2



- 1 このアイコンをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。
- 2 再生しているメディアの情報が表示されます。

メディアを再生する(つづき)

- 3 CD再生では、歌手名/曲名/アルバム名は表示されません。
- 4 時間バー
再生中のディスクの時間情報が表示されます。
※ 任意の場所をタッチすると、早送りと早戻しすることができます。
- 5 このボタンをタッチすると、CDディスクのリストが表示されます。
- 6 8 前へ / 次へボタン
再生中に「前へ」又は「次へ」ボタンをタッチすると、前の曲又は次の曲へ移動します。
長押しすると2倍、その後長押しの回数によって、4倍、8倍、16倍、32倍に早戻し/早送りできます。
- 7 再生/一時停止ボタン
再生中にこのボタンをタッチすると、再生を一時停止します。もう一回タッチすると、再生を再開します。
- 9 リピート切り替えボタン
このボタンをタッチするたびに、「リピート 1曲」、「リピート オール」、「リピート オフ」の順番で切り替えます。
- 10 ランダム切り替えボタン
このボタンをタッチするたびに、「ランダム オン」、「ランダム オフ」の順番で切り替えます。
- 11 このボタンをタッチすると、操作バーの次のページに入ります。
- 12 EQ 設定ボタン (詳しくは P 32~33 を参照してください。)
- 13 GOTOボタン
このボタンをタッチすると、10キーボード画面が表示されます。再生したいタイトル番号を入力して、「OK」ボタンをタッチすると、そのタイトルの再生を始めます。
- 14 CD Ripボタン
このボタンをタッチすると、CDにある曲をUSB メモリーに録音できます。
録音モードは「1曲」と「全曲」から選択できます。

⚠️ ご注意

- ※ この機能をご使用になるときは、USBメモリーが必要です。USBメモリーと本機を接続完了してから操作できます。

CDリッピング

USBメモリーと本機を接続完了してから、操作バー2ページ目 のCD Ripボタンをタッチすると、図1に入ります。

図 1



- 1 1 曲ボタン
このボタンをタッチすると、再生している曲をUSBメモリーに書き込みできます。
- 2 全曲ボタン
このボタンをタッチすると、CD の全曲をUSBメモリーに書き込みできます。
USBメモリーに容量不足の場合は、全曲録音できません。
- 3 キャンセル ボタン
このボタンをタッチすると、CDリッピングをキャンセルします。

⚠️ ご注意

※ USBケーブルは2本ありますが、「USB2」がメディア用となります。
「USB3」は携帯電話などの充電用となりますので、CDリッピング用には使用できません。

CDリッピング（つづき）

CDリッピングをすると、デバイスに「VMCDフォルダ」が形成されます。

リッピングした曲はこのフォルダ内に録音されます。

リッピングされた曲情報は、Track番号、年、月、日、時間が割り当てられます。

例：Track01_20150301020341（2015年3月1日2時3分41秒）のように表記されます。

名前	更新日時	種類	サイズ
 track01_20150207011619.mp3	2015/02/07 1:17	MP3 形式サウンド	4,038 KB
 track02_20150207011811.mp3	2015/02/07 1:19	MP3 形式サウンド	4,760 KB
 track08_20150207011945.mp3	2015/02/07 1:20	MP3 形式サウンド	2,574 KB

パソコン等でタイトルを編集すると、下記順序で表記されるようになります。

「アーティスト名」「曲名」「アルバムタイトル」

※リッピングは約4倍の速度で録音されます。

録音ファイル形式：mp3 ビットレート：128kbps

⚠️ ご注意

※ CDリッピング中は、他の操作ができません。

メディアを再生する(つづき)

USB メモリーのファイルメニュー画面

図 1



- 1 このアイコンをタッチすると、再生画面が表示されます。
- 2 全ファイルボタン
このアイコンをタッチすると、USBメモリーにあるすべてのフォルダとファイルが表示されます。再生したいファイルをタッチすると、再生画面に入ります。
- 3 音楽ファイルボタン
このアイコンをタッチすると、USBメモリーにある音楽が表示されます。再生したい音楽をタッチすると、再生画面に入ります。
- 4 ビデオファイルボタン
このアイコンをタッチすると、USBメモリーにあるビデオが表示されます。再生したいビデオをタッチすると、再生画面に入ります。
- 5 画像ファイルボタン
このアイコンをタッチすると、USBメモリーにある画像が表示されます。再生したい画像をタッチすると、再生画面に入ります。

メディアを再生する(つづき)

USB メモリー音楽ファイルの再生

USB メモリーを再生する

図 1

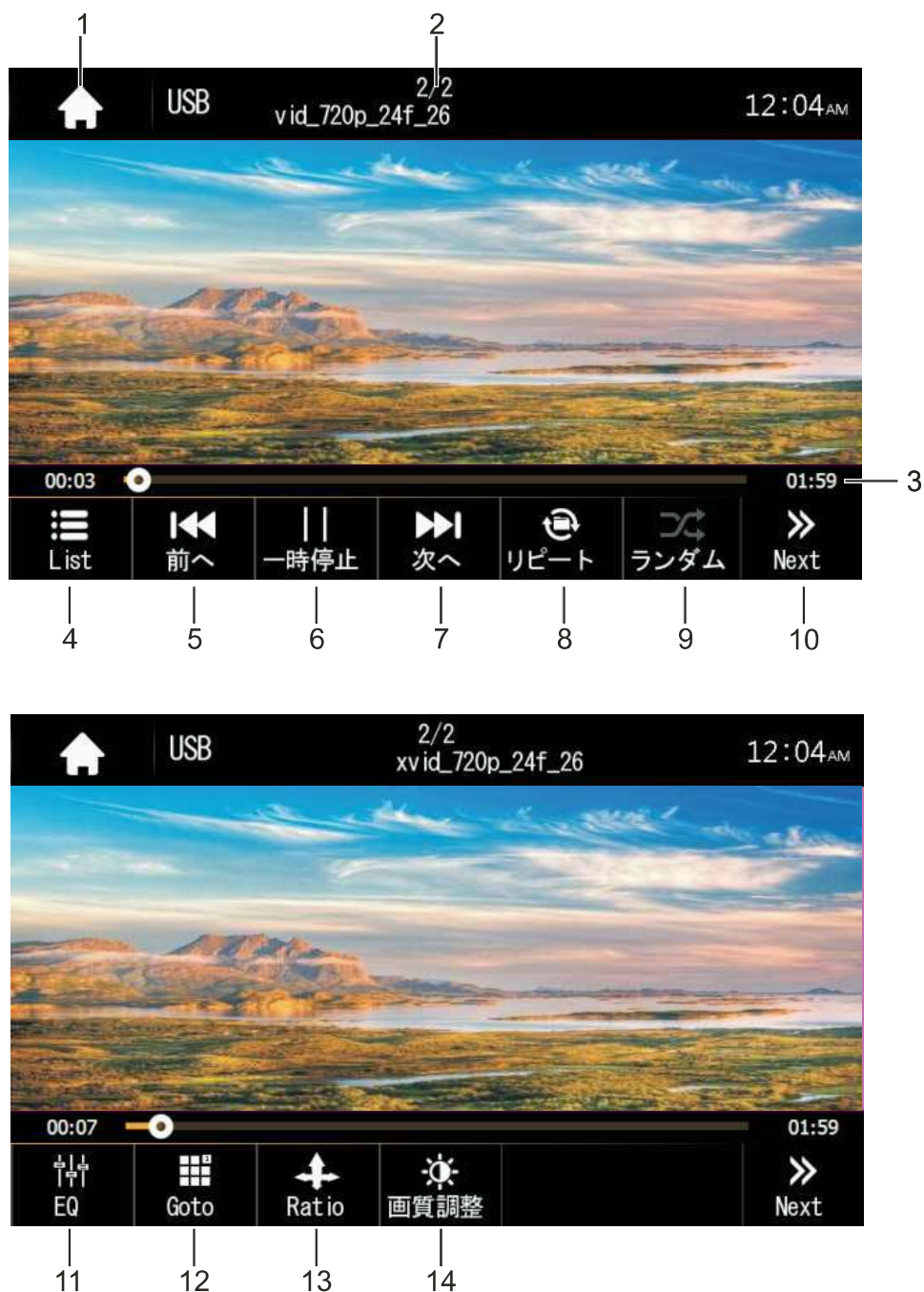


- 1 このボタンをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。
- 2 USBメモリーで再生しているメディアの情報が表示されます。
- 3 再生しているトラックの歌手／アルバム／曲名情報が表示されます。
- 4 時間バー
再生中のディスクの時間情報が表示されます。
※ 任意の場所をタッチすると、早送りと早戻しすることができます。
- 5 このボタンをタッチすると、USBメモリーのファイルリストが表示されます。
- 6 8 前へ / 次へボタン
再生中に [前へ] 又は [次へ] ボタンをタッチすると、前の曲又は次の曲へ移動します。
- 7 再生/一時停止ボタン
再生中にこのボタンをタッチすると、再生を一時停止します。もう一回タッチすると、再生を再開します。
- 9 リピート切り替えボタン
このボタンをタッチするたびに、「リピート 1曲」、「リピート オール」、「リピート オフ」の順番で切り替えます。
- 10 ランダム切り替えボタン
このボタンをタッチするたびに、「ランダム オン」、「ランダム オフ」の順番で切り替えます。
- 11 このボタンをタッチすると、操作バーの次のページに入ります。
- 12 EQ 設定ボタン (詳しくは P32～33を参照してください。)
- 13 GOTOボタン
このボタンをタッチすると、10キーボード画面が表示されます。再生したいタイトル番号を入力して、「OK」ボタンをタッチすると、そのタイトルの再生を始めます。

メディアを再生する(つづき)

USB メモリー動画ファイルの再生

図 1



1 このアイコンをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。

2 再生しているメディアの情報が表示されます。

メディアを再生する(つづき)

- 3 再生時間バーが表示されます。
※任意の場所をタッチすると、早送り/早戻しができます。
- 4 このボタンをタッチすると、USBメモリーのファイルリストが表示されます。
- 5 前へボタン
このボタンをタッチすると、前のタイトルに戻ります。
- 6 再生/一時停止ボタン
再生中にこのボタンをタッチすると、再生を一時停止します。もう一回タッチすると、再生を再開します。
- 7 次へボタン
このボタンをタッチすると、次のタイトルに進みます。
- 8 リPEAT切り替えボタン
このボタンをタッチするたびに、「リPEAT 1 曲」、「リPEAT オール」、「リPEAT オフ」の順番で切り替えます。
- 9 ランダム切り替えボタン
このボタンをタッチするたびに、「ランダム オン」、「ランダム オフ」の順番で切り替えます。
- 10 このボタンをタッチすると、操作バーの次のページに入ります。
- 11 EQ 設定ボタン (詳しくは P32 ~ 33 を参照してください。)
- 12 GOTOボタン
このボタンをタッチすると、10 キーボード画面が表示されます。再生したいタイトル番号を入力して、「OK」ボタンをタッチすると、そのタイトルの再生を始めます。
- 13 画面サイズ調整ボタン
このボタンをタッチするたびに、「4 : 3」、「16 : 9」、「全画面」の順番で切り替えます。
- 14 画質調整ボタン
このボタンをタッチすると、画質のブライトネス、コントラスト、彩度、色調を調整できます。

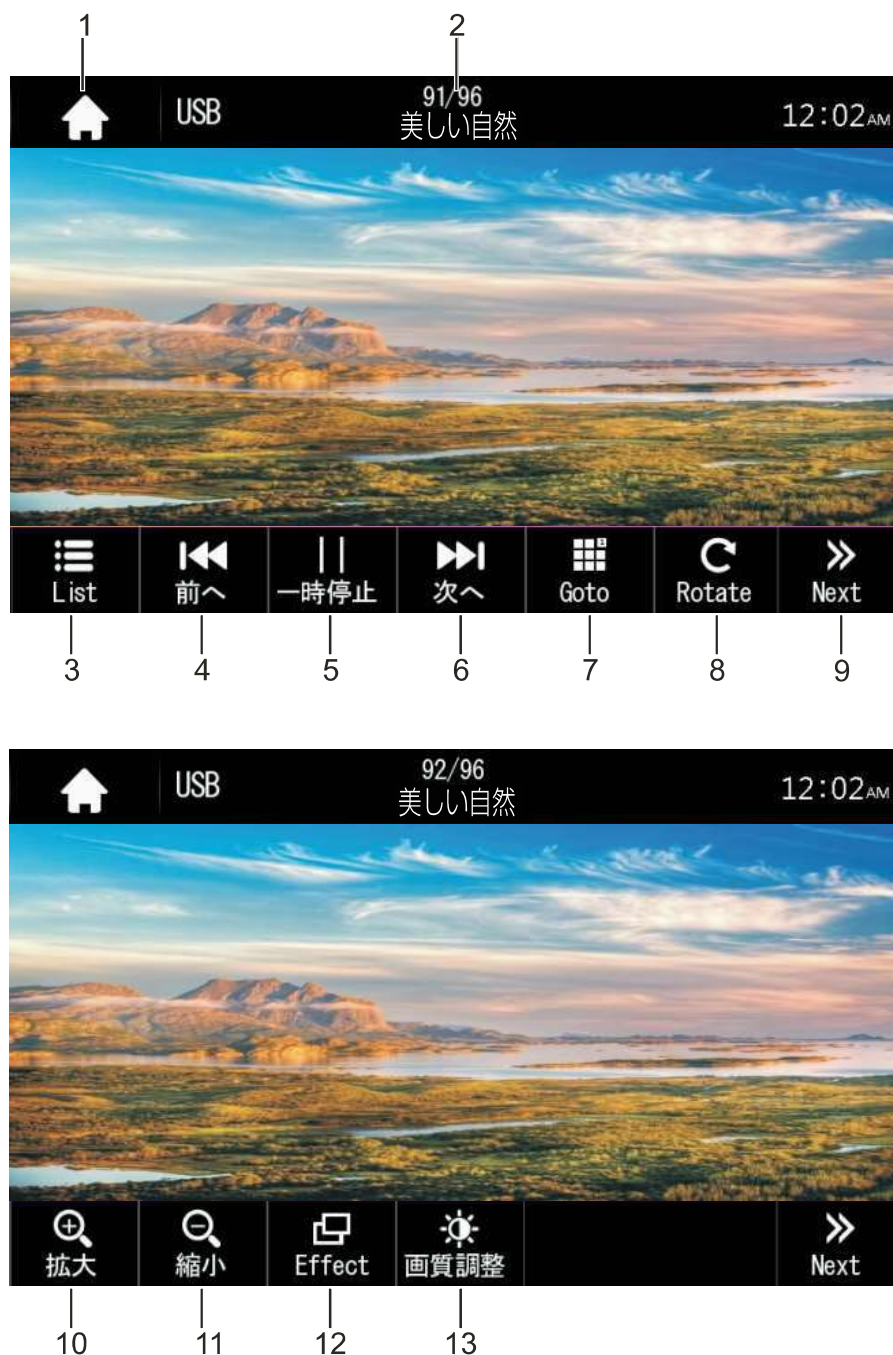


リセットボタンをタッチすると、画質調整の設定を初期化（工場出荷状態）できます。出荷設定値はブライトネス10、コントラスト10、彩度10、色調10になります。

メディアを再生する(つづき)

USB メモリー写真ファイルの再生

図 1



- 1 このアイコンをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。
- 2 再生しているメディアの情報が表示されます。
- 3 このボタンをタッチすると、USBメモリーのファイルリストが表示されます。
- 4 このボタンをタッチすると、前の写真へ戻ります。

メディアを再生する(つづき)

- 5 再生中にこのボタンをタッチすると再生を一時停止します。
もう一度タッチすると、再生を再開します。
- 6 このボタンをタッチすると、次の写真へ進みます。
- 7 このボタンをタッチすると、10キーボード画面が表示されます。再生したい写真番号を入力して、「OK」ボタンをタッチすると、その写真の再生を始めます。
- 8 このボタンをタッチするたびに、写真は時計回り90度回転します。
- 9 このボタンをタッチすると、操作バーの次のページに入ります。
- 10 写真サイズ拡大ボタン
このアイコンをタッチするたびに、「拡大×2」、「拡大×3」、「拡大×4」、「ノーマル」の順番で切り替えます。
- 11 写真サイズ縮小ボタン
このボタンをタッチするたびに、「縮小×1/2」、「縮小×1/3」、「縮小×1/4」、「ノーマル」の順番で切り替えます。
- 12 再生モード切替ボタン
このボタンをタッチすると、写真再生モードを切り替えることができます。
- 13 画質調整ボタン
このボタンをタッチすると、画質のブライトネス、コントラスト、彩度、色調を調整できます。



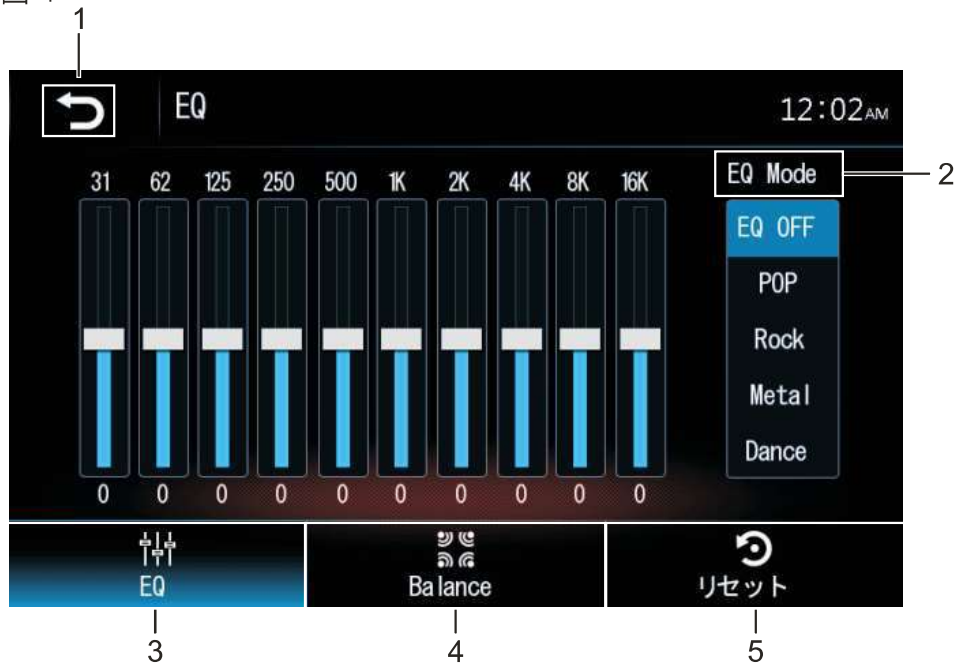
リセットボタンをタッチすると、画質調整の設定を初期化（工場出荷状態）できます。出荷設定値はブライトネス10、コントラスト10、彩度10、色調10になります。

EQ 設定

イコライザーモード設定

音声設定画面のEQアイコンをタッチする、またはラジオや音楽やビデオの再生画面のEQボタンをタッチすると、EQ（イコライザー）設定画面に入ります。

図 1



- 1 このボタンをタッチすると、設定のメイン画面に戻ります。
- 2 EQモード設定ボタン
右側のモードを上下にフリックして、EQモードを変更できます。 EQ OFF/POP/Rock/Metal/Dance/Electron/Country/Jazz/Class/Bruce/Old/Opera/Speech/Comfort/User
※イコライザー効果をカスタムする場合は、「User」を選択してからイコライザーを調整してください。
※工場出荷時：EQ OFF
- 3 この ボタンをタッチすると、図 1 が表示されます。
- 4 この ボタンをタッチすると、図 2 が表示されます。
- 5 リセットボタン
このボタン をタッチすると、EQ画面のすべての設定値は工場出荷 状態に戻ります。

EQ 設定（つづき）

音声効果設定

図2



- 1 フェーダー調整
前後スピーカーのバランスを調整します。設定範囲：7F～7R
※工場出荷時：0
- 2 バランス調整
左右スピーカーのバランスを調整します。設定範囲：7L～7R
※工場出荷時：0
- 3 ラウドネスボタン
低音ブーストのON/OFFが選択できます。
※工場出荷時：OFF
- 4 サブ調整
低音を調整します。設定範囲：0～14
※工場出荷時：7
- 5 サブの周波数調整
サブウーファーの周波数を調整します。60Hz/80Hz/100Hzの調整ができます。
※工場出荷時：100Hz
- 6 サブの位相調整
サブウーファーの位相を調整します。0° と180° の調整ができます。
※工場出荷時：0°

本体の設定

メインメニュー画面の「Setting」アイコンをタッチして、本体の設定画面に入ります。

一般設定、ディスク設定、音声設定、時間設定があります。

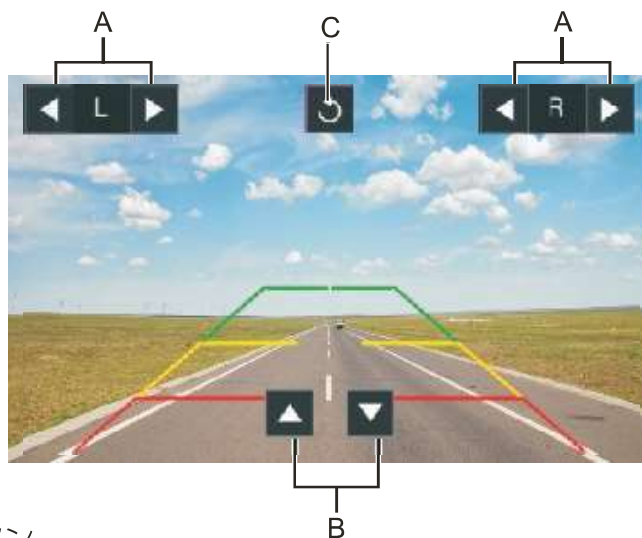


本体の設定(つづき)



- 1 このアイコンをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。
- 2 このアイコンをタッチすると、画面のバックライトの明るさが調整できます。
- 3 バックカメラガイド線のオン / オフ設定（工場出荷状態：OFF）
バック信号がオンの時に、タッチすると設定できます。
バックカメラガイド線を表示する場合（図 1）

図 1



- A、車幅線調整ボタン
このアイコンをタッチすると、ガイドラインの車幅を調整できます。
- B、STOP 線調整ボタン
このアイコンをタッチすると、STOP 線（赤）の位置を調整できます。
- C、ガイド線リセットボタン
このボタンをタッチすると、調整したガイド線が工場出荷状態に戻ります。

本体の設定(つづき)

4 ナビガイド割り込み（工場出荷状態：OFF）

ナビガイド割り込み：ナビガイド画面の割り込みと PIP 機能（ナビ／テレビ同時表示）を設定します。

ナビガイド割り込み：ON ナビゲーションの誘導音声（ナビガイダンス）が割り込みと同時に、ナビガイド画面も割り込みます。

※ ON に設定した場合、PIP 機能は使用できません。

ナビガイド割り込み：OFF ナビゲーションの誘導音声（ナビガイダンス）が割り込んだときでも、ナビガイド画面は割り込みません。

※ OFF に設定した場合、PIP 機能は使用できます。

PIP 機能が使用できる場合は、ナビ画面左側に「テレビ」のボタンが表示されます。（図 1）

図 1



「テレビ」ボタンをタッチすると、PIP 機能を使用できます。（図 2）
分割画面の状態では地図画面を「タッチ」またはテレビ画面の「X」ボタンをタッチすると、ナビゲーション全画面に切り替わります。

図 2



※ 「テレビ」ボタンは、地図上で自車位置を正しく表示しているときのみ（現在地表示しているときのみ）アイコンが出ます。
地図をスクロールしているときには表示されませんのでご注意ください。

5 時計表示

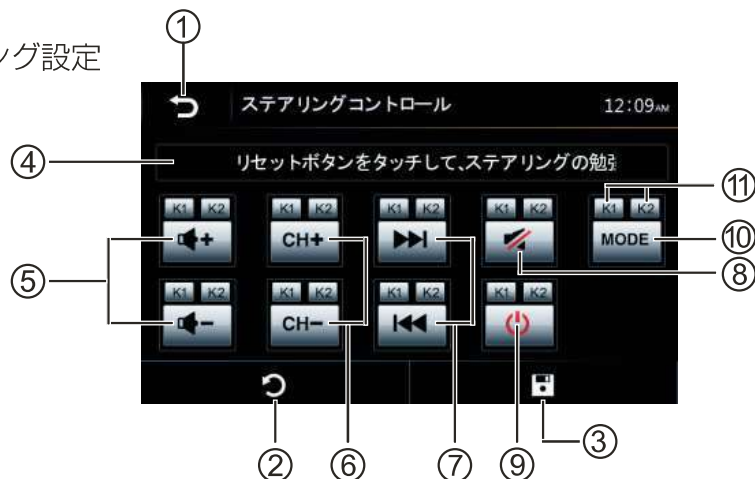
DVD、USB、TV など、画面いっぱいに映像が表示されているときに、画面の右上に時計を表示します。

※ 工場出荷時：ON

本体の設定(つづき)

- 6 リアカメラ映像のノーマルとミラーを切り替えることができます。
※工場出荷時：ノーマル

7 ステアリング設定



①このボタンをタッチすると、一般設定画面に戻ります。

②リセットボタン

このボタンをタッチすると、設定をリセットして、再度設定できます。
初めて設定するときはこのボタンをタッチする必要があります。

③保存ボタン

このボタンをタッチすると、設定を保存します。設定を完成する後は、必ず保存してください。

④操作指示欄

ステアリングのボタンの設定は指示欄の指示に従って操作してください。

⑤音量+/音量-ボタン

このボタンをタッチすると、音量+/音量-ボタンが点滅します。その後指示欄の指示に従って、設定したいハンドルのボタンを長押しします。
あるいは、ハンドルのボタンを先に長押ししてから、指示欄の指示に従って、本体のボタンを押してください。

※ほかのボタンの設定方法も同じです。

⑥チャンネル+/チャンネル-ボタン

⑦次へ/前へボタン

⑧ミュートボタン

⑨電源ボタン

⑩モードボタン

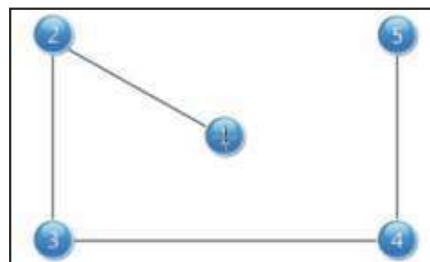
⑪K1とK2アイコン

ボタンの設定が完成すると、K1かK2の色が暗くなります。

本体の設定(つづき)

- 8 現在のソフトウェアバージョン情報が表示されます。
- 9 言語設定
「言語設定」項目の右側キーをタッチすると、言語リスト「日本語 / 英語」が表示されます。目的の言語をタッチして決定します。（工場出荷状態：日本語）
- 10 タッチ補正の操作画面が表示されます。

- 1、タッチ座標の十字ポイントの中心を約2秒タッチすると、位置2に移動します。位置2で再度十字ポイントの中心を約2秒間タッチすると、位置3に移動します。位置3、位置4、位置5で同じ動作を繰り返します。タッチの補正が完了すると、十字ポイントの表記が消えますので、その後画面をタッチして設定画面に戻ります。



※ 補正が完了するまでに、上記動作を数回繰り返すことがあります。

- 11 「工場出荷設定」右側のキーをタッチすると、工場出荷時設定に戻る確認の画面が表示されます。「OK」ボタンをタッチすると、すべての設定が工場出荷状態に戻ります。
- 12 角度調整ボタン



このボタンをタッチすると、パスキー入力画面が表示されます。パスキー入力すると、角度の調整を行えます。0～5から設定可能です。車種ごとに初期設定角度が違います、取付説明書をご参考してください。

※工場出荷時パスキー：4 3 2 1

①このボタンをタッチすると、一般設定画面に戻ります。

②角度調整状態欄

③アップボタン

このボタンをタッチすると、チルト機構が下向きにスライドします。

④ダウンボタン

このボタンをタッチすると、チルト機構が上向きにスライドします。

ディスク設定

ディスク設定をタッチすると、次の設定画面に入ります。

本体の設定(つづき)



- 1 パスワード設定
Rating Level画面に入るパスワードの設定ができます。数字を入力して、「OK」アイコンをタッチして確認します。「×」アイコンをタッチすると、入力した数字を削除できます。

パスワードを修正する場合に、正しいパスワードを入力したあと、「新しいパスワードを入力してください」の提示に従って、新しいパスワードを2回入力してください。

※工場出荷時パスワード：1 2 3 4

⚠ ご注意

※ パスワードを忘れた場合、強制パスワード [4321] を入力してください。

- 2 Rating Level 設定
このボタンをタッチすると、パスワード入力の画面が表示されます。
設定したパスワードを入力して、視聴制限レベルを設定します。
パレンタルレベルの制限内容は、国によって異なります。

Kid Safe	子供向け
G	一般向け
PG	保護者の手引きが必要
PG-13	保護者の厳重な注意が必要
PG-R	保護者の制限が必要
R	保護者の同伴が必要
NC-17	17 歳未満は鑑賞禁止
Adult	成人向け

(工場出荷状態：Adult)

本体の設定(つづき)

⚠️ ご注意

- ※ 視聴制限が設定されたディスクを再生する時にパスワードの入力画面が表示されることがあります。この場合は正しいパスワードを入力しないと、再生は開始しません。
- ※ 安全のために、初期化してもパレンタルコントロールのパスワードと Rating Level は初期化しません。

音声設定



- 1 ビープ / 操作音
[ON] または [OFF] をタッチして、キーの操作音のオン／オフができます。
(工場出荷状態：ON)
- 2 バック時、再生しているソースの音のON/OFF設定できます。
ON時はソースの音量が小さくなります。
OFF時はソースの音量をミュートします。
※工場出荷状態：ON
- 3 EQ設定ボタン（詳しくはP32～33を参照ください）
- 4 ソース別音量調整
このボタンをタッチすると、次の画面が表示されます。

本体の設定(つづき)



ソース(Navi/テレビ/Disc/ラジオ/USB/AV-IN)ごとに音量設定ができます。
音量の数値は0から12まで選択できます。
0から12まで、13段階で音量を増減できます。
※工場出荷時：6

時間設定



- 1 GPS時間同期機能のオン/オフ設定ができます。
- 2 各設定項目を上下スライドすると、日付、12/24時間モード、時間設定ができます。

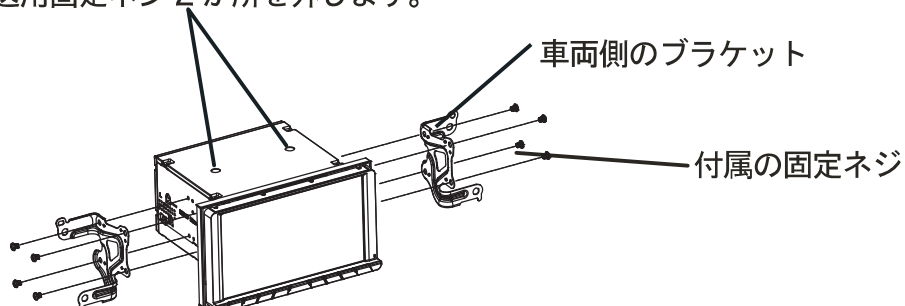
⚠ ご注意

※ GPS時間同期機能をオンに設定したときは、時間の手動設定ができません。

本体の設置方法

本体の設置方法

1. 初めに輸送用固定ネジ 2 か所を外します。



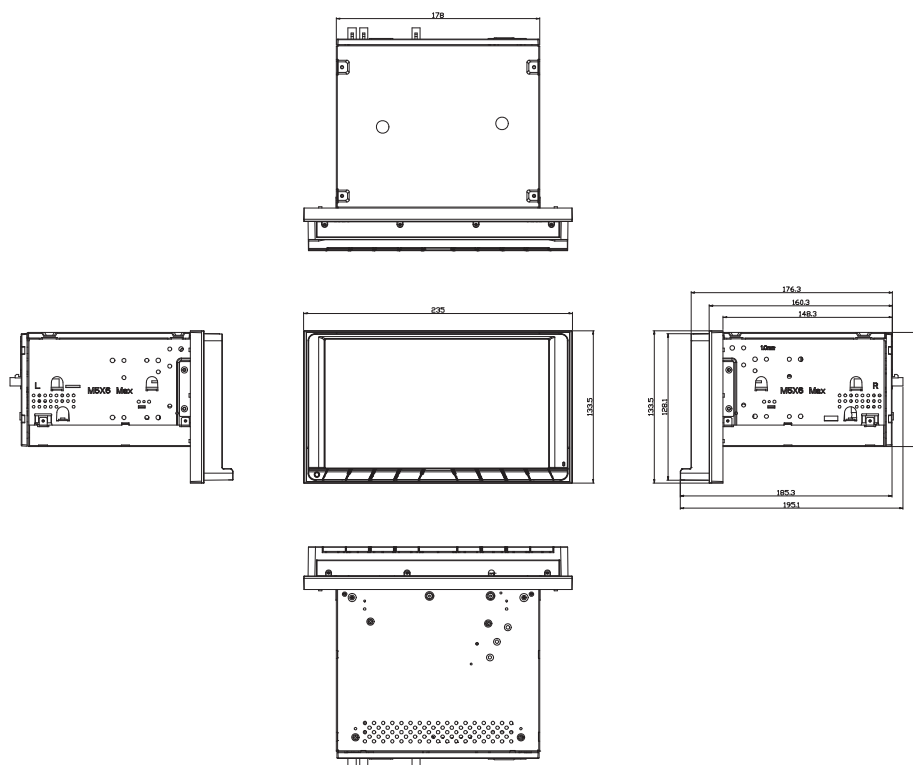
2. 車両に付属のブラケットのネジ穴に合わせて取付位置を選び、付属の固定用ネジで取り付けます。

3. 車両の元の位置に取り付けします。

※取り付けは水平に対して、30 度以下の角度に取り付けてください。

※フェイスパネル（ワイドパネル）、
ブラケットの形状によっては、付属のねじで取り付けられないことがあります。
付属の固定ねじ以外で取り付ける場合は、ねじ部を 6 ミリ以上ねじ込まないでください。

本体の外形寸法図



フィルムアンテナについて

次のようなところでは、映りにくいまたは映らないことがあります

- ビルとビルの間を走行または停車している場合
- 上空を飛行機または電車が近くを通過している場合
- 送電線の付近を走行している場合
- 電波塔から遠いところを走行している場合
- 山かげや木立の陰に入って走行している場合
- トンネル内や鉄橋を走行している場合
- 地下や高架下等を走行または停車している場合
- ラジオ、アマチュア無線／業務用無線の送信アンテナの近くを走行、または自ら発信しているとき
- 車両搭載機器（※）が作動している場合、ノイズが発生し、アンテナレベルが低下することがあります。
※電動ドアミラー／パワーウィンドウ／エアコン／HID ランプ／電動カーテン
電動サンルーフ／ドライブレコーダー／レーダー探知機／車載用モニターなど

貼り付ける際の注意点

- フィルムアンテナ、アンプ、ケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等の揮発性のもので拭かないでください。
- フィルムアンテナを折り曲げたり、傷を付けたりしないでください。断線等により電波の受信が悪くなる場合があります。
- ガラスを拭くなどするときは、強くこすらないでください。また、シールやステッカー剥がし剤を使わないでください。破損の原因となります。
- 一度貼り付けると、エレメントの素子破損や粘着力が低下するため、貼り直しできません。アンテナを貼る前に必ずコード及びアンテナを仮止めし、コードの引きまわしなどを十分に検討してから貼り付けてください。
- 必ずフロントウィンドウの指定の位置、寸法内に正しく貼り付けてください。
- サイドガラスやリアガラスには貼らないでください。
- フロントウィンドウ（内側）の汚れ（ゴミ、ホコリ、油など）や、くもり止めや水分などをアルコール等できれいにふき取ってください。ガラス面が乾かないうちは貼り付けしないでください。また、市販の界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。
- アンテナフィルムやはくり紙などを剥がした面には手で触れないでください。また長期間の放置はしないでください。汚れや汗または静電気による故障や接触不良の原因になります。
- ガラス面が結露したり気温が低いときは貼りつかなくなります。湿度が高いときはエアコンをオンにして十分に乾かすか、気温が低いときは車内ヒーターやデフロスター、またはドライヤーなどで貼り付け部分を暖めて、結露しないことを確認してから貼り付けてください。

トラブルシューティング

トラブルシューティング 一般項目

こんなとき	ここをお確かめください	こうしてください
電源が入らない	電源ケーブルは正しく接続されていますか？ ヒューズは切れていませんか？ 他の機器のノイズを受けていませんか？	配線を確認してください ヒューズを交換してください(15A) 本機から他の機器を離してください
タッチパネルが反応しない 反応がわるい	タッチパネルの補正は行いましたか？ 液晶の保護フィルム等は張っていませんか？	タッチパネル補正を行ってください 工場出荷時の液晶保護フィルムは、輸送中等の傷を防ぐものです。はがしてご使用ください
再生できない	ディスクが汚れていませんか？ この機器に対応したディスクですか？ ディスクが正しく挿入されていますか？	ディスクをクリーニングしてください ディスクを確認してください ディスクの向きを確認してください
音が出ない	ミュートになっていませんか？ 配線は正しいですか？	ミュートを解除してください 配線を確認してください
音量が小さい	ボリュームが小さくないですか？	音量を上げてください
前または後ろのスピーカー から音が出ない	前後のバランスは0になっていますか？	セットアップ項目からスピーカー のバランスを確認してください
左または右のスピーカー から音が出ない	左右のバランスは0になっていますか？	
液晶のドット欠け	液晶ディスプレイは精密度の高い技術で作られており、画面の一部に点灯しないドットや常時点灯しているドットがある場合がありますが、これは故障ではありません。	

トラブルシューティング ラジオ

こんなとき	ここをお確かめください	こうしてください
電波が受信できない	アンテナは接続していますか？ LOC/DX 機能は設定しましたか？	アンテナを接続してください DXを選択してください

トラブルシューティング (つづき)

ディスク／USB

こんなとき	ここをお確かめください	こうしてください
再生できない	メニュー画面でチャプター選択の画面ではないですか？	チャプターを選択してください
画面が映らない	パーキング線は接続されていますか？	パーキング線の接続を確認してください
音が出ない	画像を再生中ではないですか？ ボリュームは小さくないですか？ ミュートになっていませんか？ Audio off機能をONにしていますか？	他のモードに切り替えてください ボリュームを上げてください ミュートを解除してください Audio off機能をoffにしてください
言語と字幕を変更できない	ディスクに2種類以上の言語／字幕が入っていますか？	複数言語／字幕対応のディスクをご使用ください
ディスク再生中ノイズが大きい・回転音が大きい	ディスクに傷や曲がりはないですか？ ディスクは汚れていませんか？ ディスクは本機に対応していますか？	ディスクを交換、確認してください
MP3再生中、ノイズが大きい 再生できない	フォーマットは正しいですか？ 圧縮は正しく行われていますか？	フォーマットを確認してください
メディア再生中、順番が異なる	ファイル名の半角、全角、数字は正しいですか？	ファイル名を確認してください

テレビ

こんなとき	ここをお確かめください	こうしてください
テレビが映らない テレビの映りがわるい	アンテナを接続していますか？ アンテナ同軸ケーブルは接続していますか？ チャンネルスキャンはしていますか？ アンテナの貼り付け位置は正しいですか？ 電波のわるい場所を走行してはいませんか？	アンテナを接続してください アンテナ同軸ケーブルを接続してください チャンネルスキャンをしてください 正しい位置に貼り付けてください 場所や方向により受信状態は変化します
受信に時間がかかる	電源を入れたときや、チャンネルを切り換えたときではありませんか？	電源を入れたときや、チャンネルを変えたときは、データ取得のため映像を表示するまで時間がかかります
画面にブロックノイズがでる	自動車、電車、高圧線、ネオンサインなどから電波の影響を受けていませんか？ 近くにラジオ放送やアマチュア無線の送信アンテナはありませんか？	電波の受けない場所まで移動してください

トラブルシューティング（つづき）

ナビゲーション

こんなとき	ここをお確かめください	こうしてください
GPS受信の表示が出ない	アンテナケーブルが接続されていますか？	アンテナケーブルを接続してください
	障害物などにより、GPS衛星の電波の受信を遮っていませんか？	障害物などが無くなれば、受信できます
音声案内が出ない	フェリーなどで大幅に移動しましたか？	走行することにより表示されるようになります
	ナビモードの音声設定で「しない」に設定していませんか？	「音声」設定をしてください。
地図画面が乱れる	電氣的ノイズを発生する電気機器を本機の近くで使用していませんか？	本機からできるだけ遠ざけてお使いください。遠ざけても影響が出る場合は、ご使用をお控えください。

本機でご使用できるメディアについて

本機で再生できるオーディオ、ビデオメディアのファイル形式

分類	ファイル形式			メディア		
	ファイル拡張子	音声形式	映像形式	CD	DVD	USB
オーディオ	.mp3	MP3	—	○	○	○
	.wma	WMA	—	×	×	○
ビデオ	.avi	MP3	—	○	○	○
	.mp4	AAC	MPEG4 visual	○	○	○
			MPEG4 AVC	×	×	×
	.m4v	AAC	MPEG4 visual	×	×	×
			MPEG4 AVC			
	.mpg	MP3	MPEG1	○	○	○
			MPEG2	○	○	○
	.3gp	AAC AMR	MPEG4 visual H.263	×	×	×
	.divx	MP3	DivX 3.11/4/5/6/7	×	×	×

○:再生できます ×:再生できません

仕様書

品名	フルセグチューナー内蔵メモリーナビゲーション
型番	ANX-F916
ディスプレイ	9 型TFT LCD LEDバックライト 解像度800×480RGB (WVGA)
地上波テレビ受信周波数	473.143MHZ～767.143MHZ
FM/AM受信周波数	FM:76MHz～95MHz
	AM:522kHz～1629kHz
USB	2.0 (MAX:16GB対応)
マイクロSDカード	地図専用
使用電源	DC12V (10.8V - 16V)
最大出力	40W×4
適合スピーカーインピーダンス	4Ω
動作温度範囲	-10℃～+60℃
AV IN/OUT	AV IN1 系統、VIDEO OUT 2系統、AUDIO OUT1 系統
寸法	約235X133X176mm
本体重量	約3Kg
マルチメディア	
Video	AVI/MPEG
Audio	MP3/WMA
対応ディスク	DVD/DVD±R/DVD±RW/DVD-VR/ CD/CD-R/CD-RW
付属品	
取扱説明書 (本体) × 1	○
取扱説明書 (ナビ専用) × 1	○
取付説明書 × 1	○
保証書 × 1	○
外部入力、出力ケーブル × 1	○
電源ケーブル × 1	○
DVRコントロールケーブル × 1	○
カメラ入力ケーブル × 1	○
ステアリングコントロールケーブル × 1	○
USBケーブル × 2	○
プリウス専用枠 (テープ付き 長 1 枚、短 4 枚)	○
ノア/ヴォクシー/エスクァイア専用枠 × 1	○
GPSアンテナ × 1	○
B-CASカード × 1	○
フィルムアンテナセット × 1	○
地図SDカード (本体内蔵) × 1	○
取り付け用ネジ × 8	○

※本機の仕様及び外観は、改良のため予告無く変更することがありますが、ご了承ください。
 ※性能向上の為に本体ソフトウェアの提供は、弊社ホームページ www.innovativesale.co.jp で公開します。

azur

ANX-F916

販売元：株式会社イノベティブ販売
サービスや修理に関するお問い合わせ先
サービスセンター：〒343-0003 埼玉県越谷市船渡68-8
TEL:048-970-5027

2016.06